

## 京の「通り名」地名「らくらく検索」

「〇〇通東入る」「上る」など、京都独特の「通り名」を使った住所表記をインターネットで検索し、地図上に示す無料案内システムを、奈良のベンチャー企業などが開発した。通り名による地図検索は一部のサービスはあったが、対応する範囲を広げるなど実用レベルまで精度を高めた。京都観光の強い味方になりそうだ。

開発したのは位置情報システム

### ネット表示機能 ベンチャー開発

△開発のベンチャー企業、ロケージング(奈良県香芝市)とホームページ作成業者のANNA I(アンナイ、大阪市)で、「ジオドズ」(<http://geodosu.com>)と名付けた。

京都には東西南北に格子状に走る通りがあり、「東入る」の場合なら、通り名で示された交差点と、東隣の交差点の中間点を地図上に示す。交差点約3000か所の緯度と経度をデータ

として蓄積して完成させた。

「通り名」は京都に住んでい  
る人にとっては便利だが、京都  
の道路の名称に不案内な観光客  
らにはわかりにくい。ガイドブ  
ックなどでは「通り名」表記が  
使われることが多いため、携帯  
電話などで場所をネット検索で  
きるように開発した。

地元でのさまざまな通りの呼  
び名に対応できるよう、当面、  
情報の更新を続けることもに、  
外国人向けのローマ字表記への  
対応も進める計画だ。